



尸板.COM ピーバンドットコム

2020年3月期 第2四半期 決算補足資料

証券コード 3559 株式会社ピーバンドットコム

2019年11月11日

1. 第2四半期決算概要

2. 今後の事業戦略

3. 優待の導入と市場変更

参考資料. 事業概要



1. 第2四半期決算概要

開発環境をイノベーションする

Innovate the development work environment.

**テクノロジーを進歩させることで、
社会問題解決を進める技術と製品を生み出し、
人類の平和と繁栄を創り出す。**

By advancing technology, we create technologies and products to advance social problem solution and create peace and prosperity of humanity.

モノづくりの工程を支える**GUGENプラットフォーム強化し**、
「開発環境をイノベーションする」を実現する。
電子機器の**基幹部品であるプリント基板を中心に**事業を展開。



- ① ワンストップソリューションの拡大
- ② 基板周辺サービスの拡充
- ③ 他社との連携によるバリュー・チェーン強化

GUGEN グゲンプラットフォーム PLATFORM

EMSの受注拡大により、**2Q累計売上は過去最高**
先行投資の影響があるも、計画どおりに推移

	実績	前期比	利益率
売上高	1,002 百万円	103.7%	
営業利益	123 百万円	89.4%	12.3%
経常利益	123 百万円	90.3%	12.4%
当期純利益	96 百万円	90.6%	9.6%

業績

トピック

- ✓ **新規ユーザー登録数1,232名、前年同期比135.4%**
- ✓ EMS（電子機器製造受託サービス）の受注が拡大
- ✓ 引き続き米中通商問題により、国内電子工業は前期比減の市場環境
- ✓ **事務所移転による賃料重複、業務効率化推進により利益は前期比減**

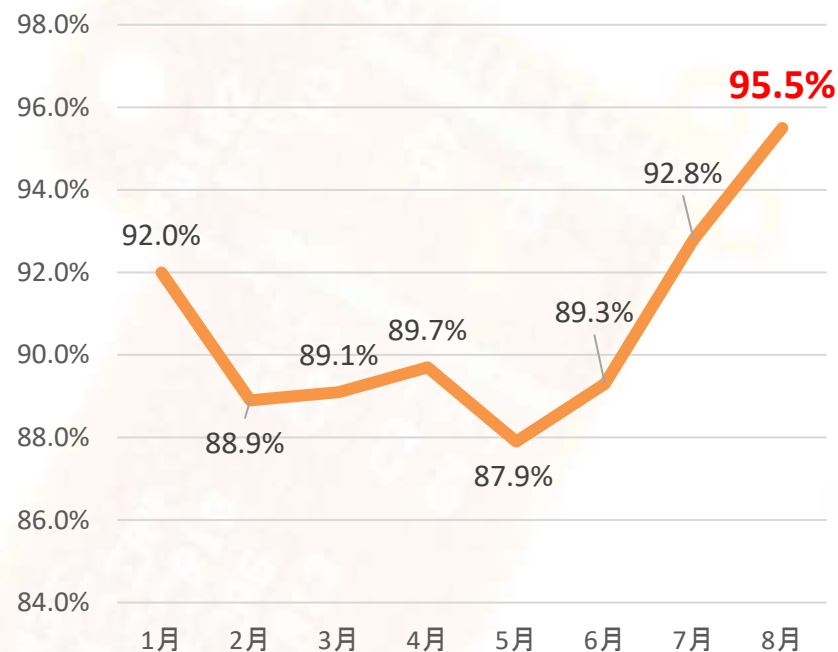
国内電子工業生産実績は前期比90.0%

引き続き米中間の通商問題などを背景に国内電子工業の生産額は減少
しかし、8月の電子工業生産実績は前年同月比**95.5%**と**回復傾向**

■国内電子工業生産実績 (出展：JEITA 2019年9月発表)

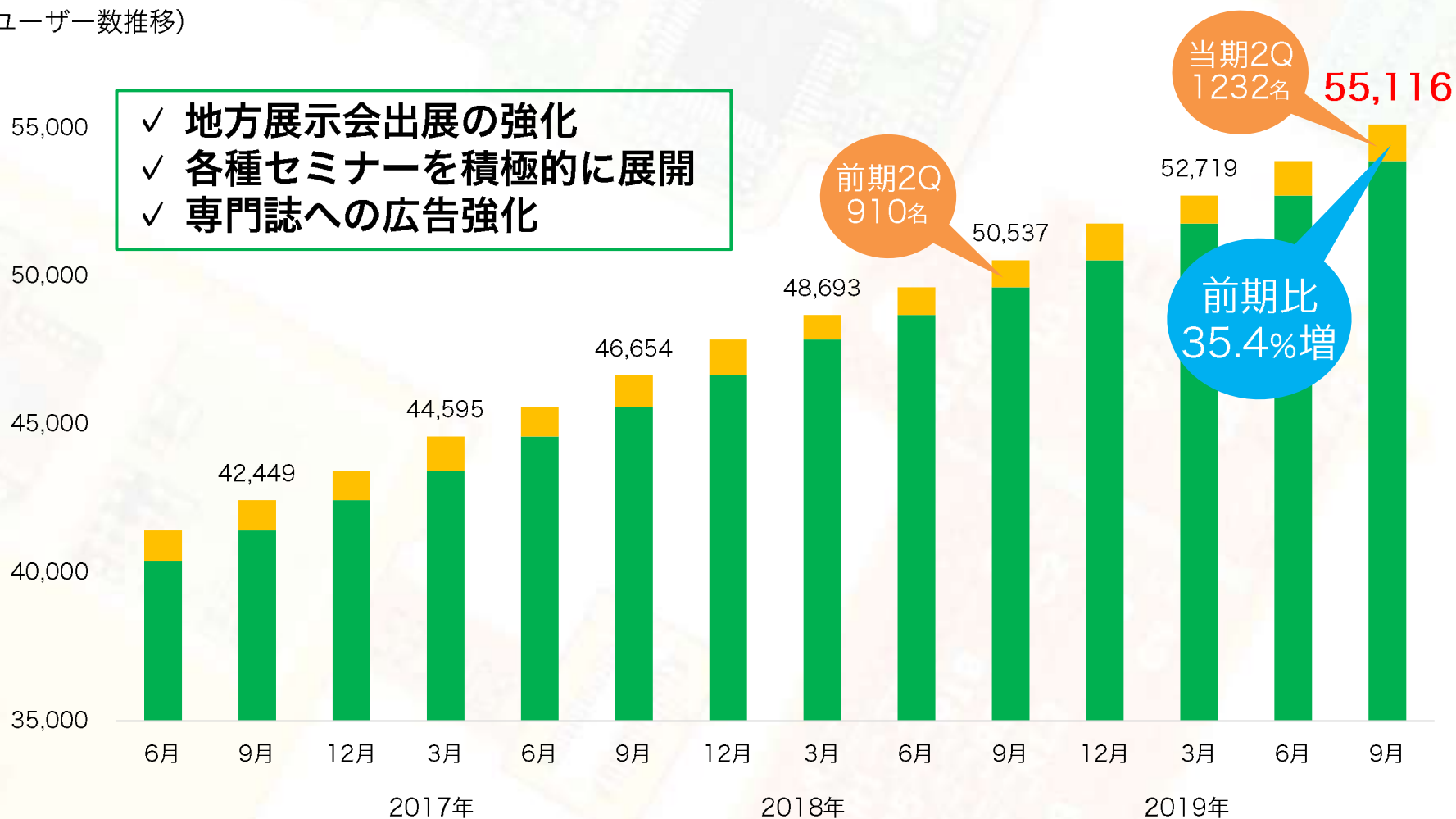
品目	2019年1月～8月累計	
	金額 (百万円)	前期比
民生用電子機器	346,188	89.5%
産業用電子機器	2,209,431	96.2%
電子デバイス	4,375,387	81.7%
電子工業計	6,931,006	90.0%

■2019年国内電子工業生産実績 前期比推移グラフ



2Qの新規ユーザー登録数1,232名（前年同期比135.4%）

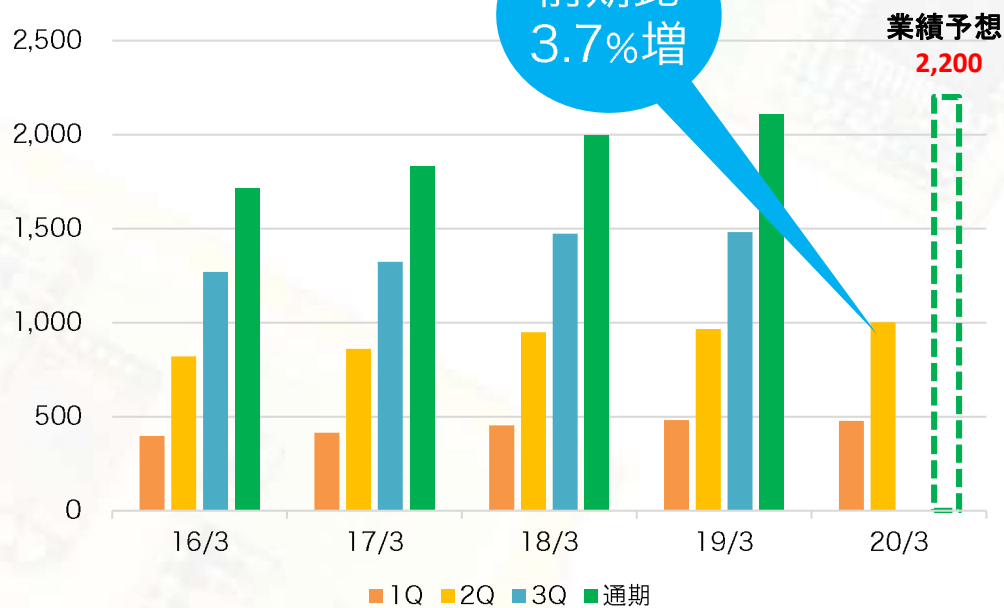
（ユーザー数推移）



※2017年3月期第2四半期以前の数値は参考値です。

前年同期比で成長を継続

(単位：百万円)



▲ プラス要因

- ユーザー登録数の増加
- EMSの受注増加
- 実装サービスの利用率増加

▼ マイナス要因

- 国内電子工業生産の減少

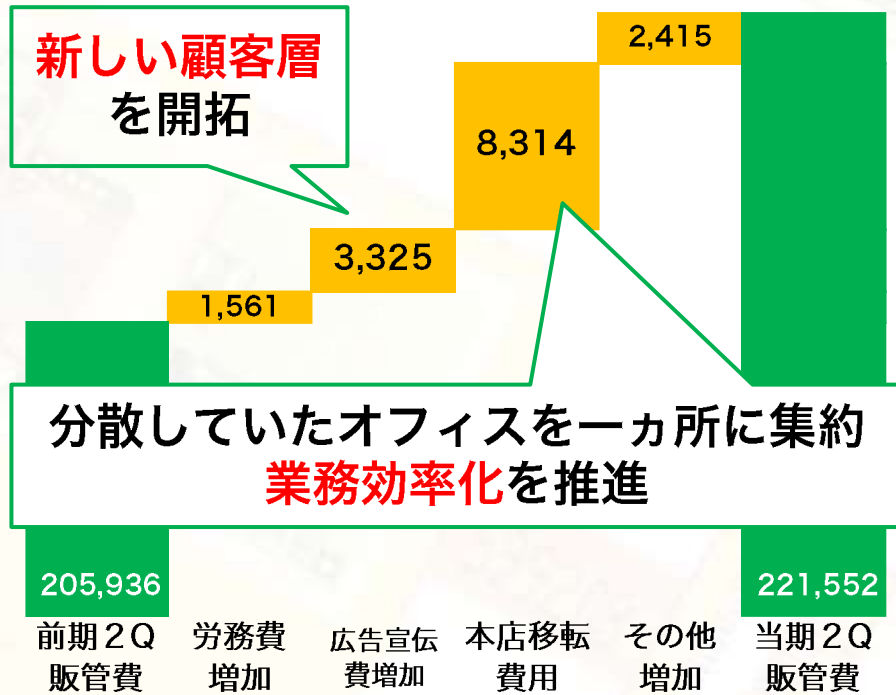
	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3
通期	1,717	1,830	1,995	2,106	—
3Q	1,270	1,324	1,473	1,482	—
2Q	821	861	949	966	1,002
1Q	398	415	454	482	478

※2017年3月期第2四半期以前の数値は参考値です。

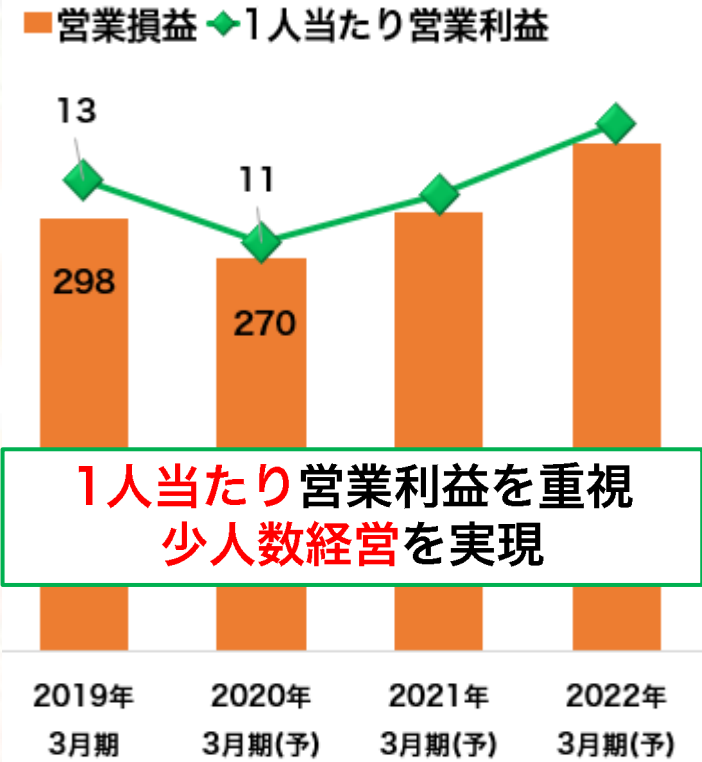
業務効率化に向けた先行投資や積極的な顧客層の開拓を実施
 将来の**1人当たり営業利益の増加**を目指す

販売管理費の推移 (2Q)

(単位：千円)



(単位：百万円)



通期業績に対する進捗は計画どおりで進捗

単位：百万円

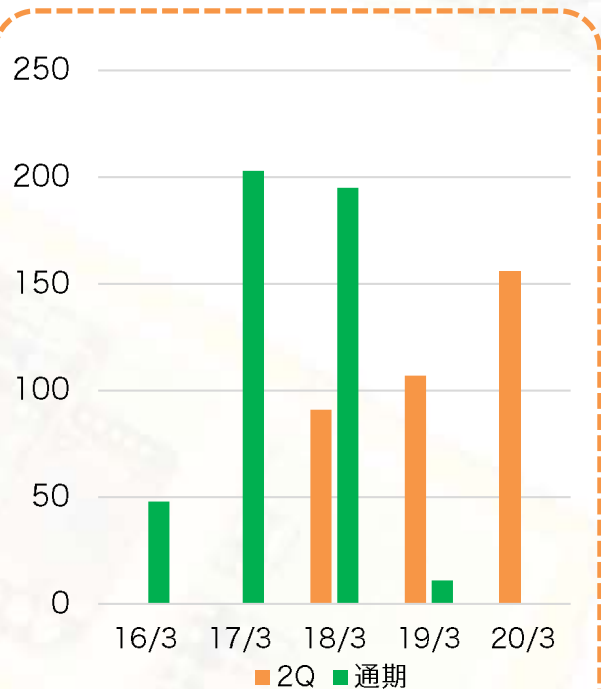
	前年同期	当第2四半期			通期業績予想 (2019/5/13発表)	
	実績	実績	増減額	前期比	計画	計画比
売上高	966	1,002	+35	103.7%	2,200	45.6%
売上総利益	343	344	+0	100.3%	766	45.0%
販売管理費	205	221	+15	107.6%	496	44.6%
営業利益率	137 14.3%	123 12.3%	▲14	89.4%	269 12.3%	45.7%
経常利益率	137 14.2%	123 12.4%	▲13	90.3%	272 12.4%	45.4%
当期純利益率	106 11.0%	96 9.6%	▲9	90.6%	213 9.7%	45.2%

2020年3月期 第2四半期決算 (B/S)

(単位：百万円)

科目	前期末	2019年 9月末	増減	主な増減要因
流動資産	1,195	1,248	+53	
現金及び預金	816	942	+126	
売上債権	339	277	▲61	売上債権回転日数：51.9日⇒56.3日
商品	33	15	▲18	在庫回転日数：6.8日⇒6.9日
有形固定資産	3	11	+8	本社移転設備関連投資の増加
無形固定資産	27	35	+8	システム開発投資の増加
投資その他の資産	152	154	+1	
資産合計	1,378	1,450	+72	
流動負債	339	327	▲11	
買掛金	197	232	+34	仕入債務回転日数：53.8日⇒59.9日
固定負債	10	11	+0	
負債合計	350	339	▲10	
純資産合計	1,027	1,111	+83	自己資本比率：74.5%⇒76.6%
負債・資本合計	1,378	1,450	+72	

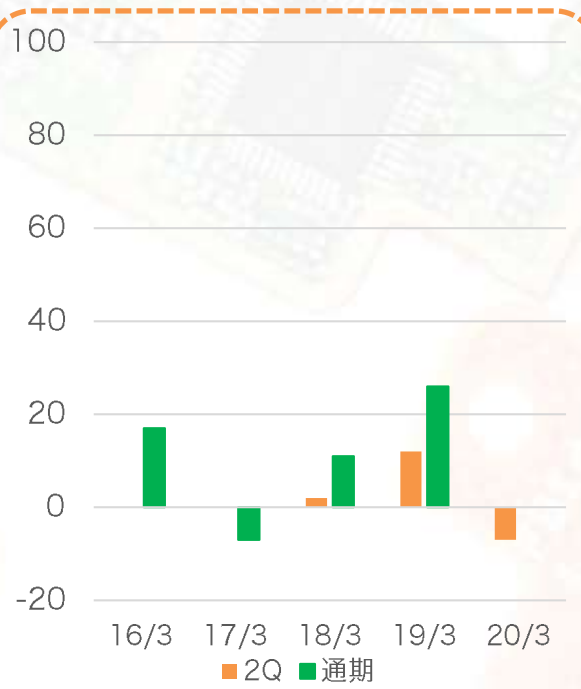
営業CF



(単位：百万円)

	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3
通期	48	203	195	11	
2Q			91	107	156

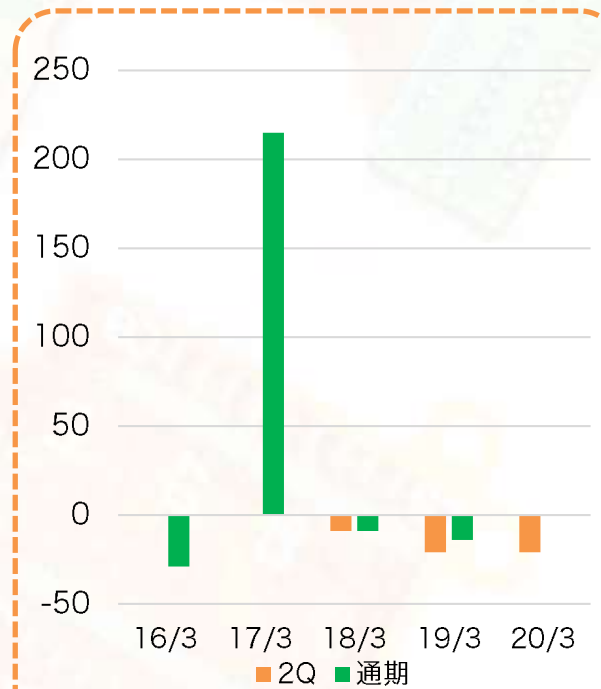
投資CF



(単位：百万円)

	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3
通期	17	▲7	11	26	
2Q			2	12	▲7

財務CF

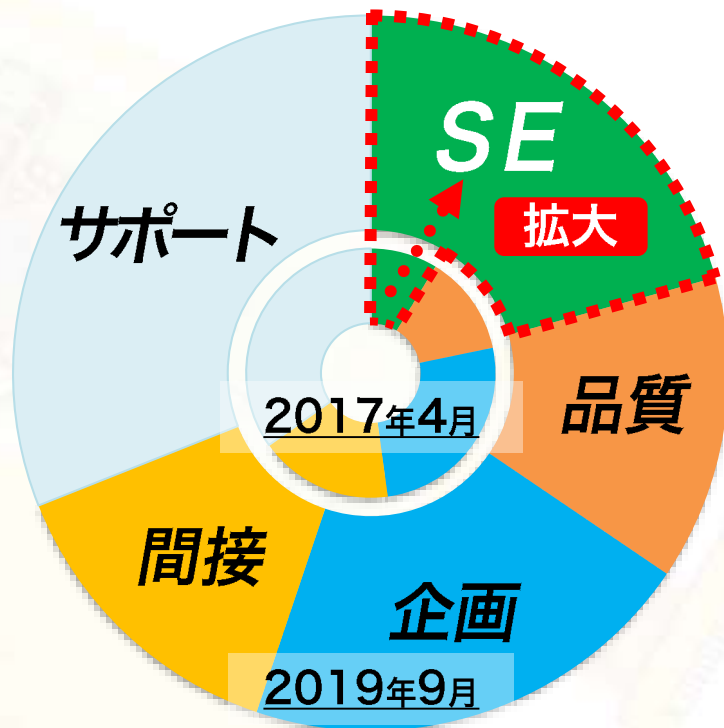


(単位：百万円)

	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3
通期	▲29	215	▲9	▲14	
2Q			▲9	▲21	▲21

当期は、事業拡大に向け**SE人員の拡大**を実施
顧客獲得に重要な**P板.comシステムインフラ整備**を進め、
認知～ファン化のサイクルを加速させる

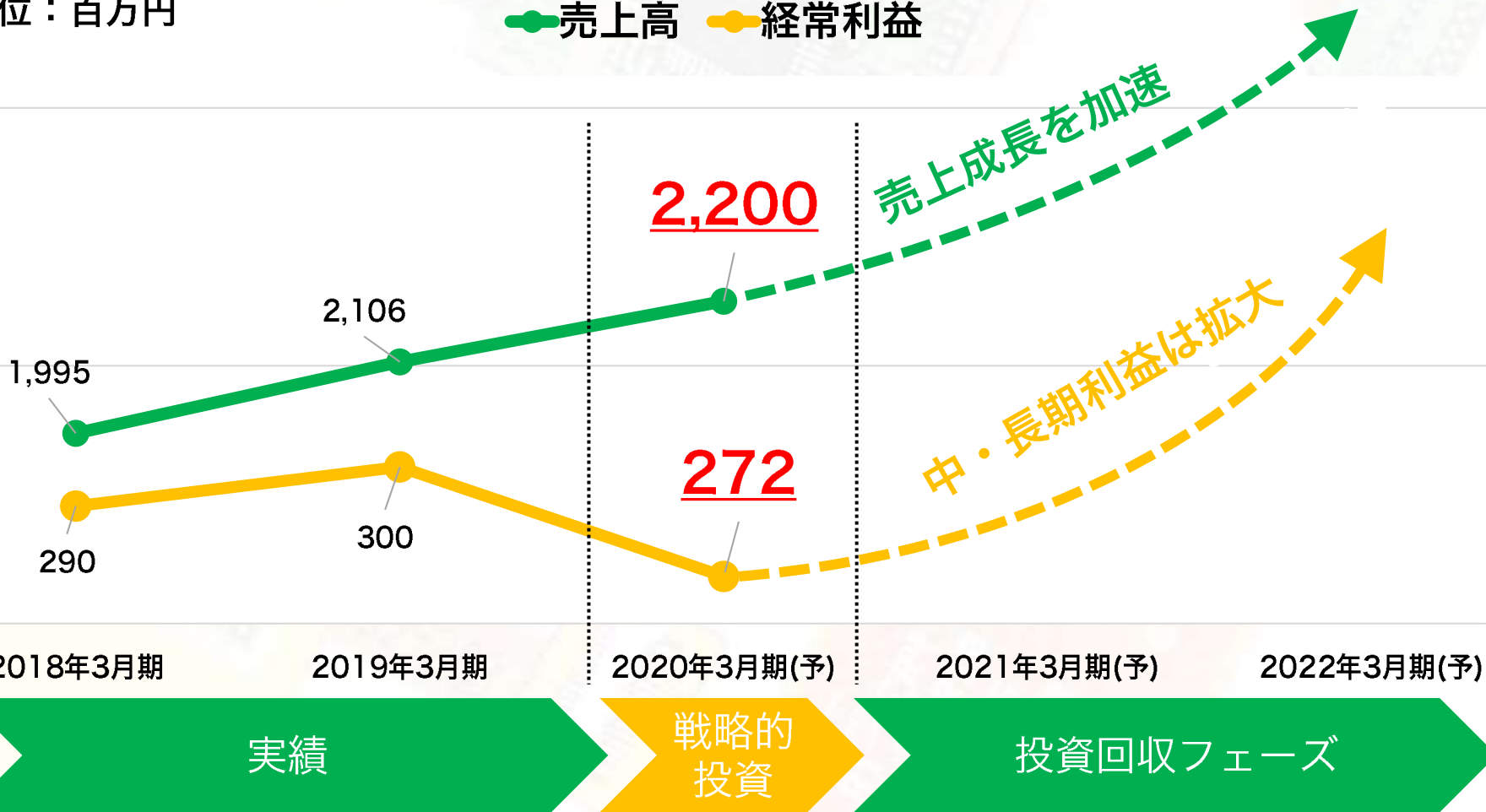
社員の内訳



売上高二桁成長、利益拡大に向けた先行投資期間。
中・長期的な成長計画を実行。

単位：百万円

●売上高 ●経常利益





2. 今後の事業戦略

売上二桁成長・経常利益率15%の
高収益企業へ成長



P板.com事業拡大

安定した受注基盤を
AIで効率化し拡大する

社内体制改革

システム投資で自動化を
進め固定費を抑制する
フィロソフィの理念と行動

事業提携による拡大

事業領域の拡大に向け
他社との協業や買収検討

2019年のプリント基板国内生産額の予測は6,667億円、
当社シェア0.3%で成長余地が多くある。

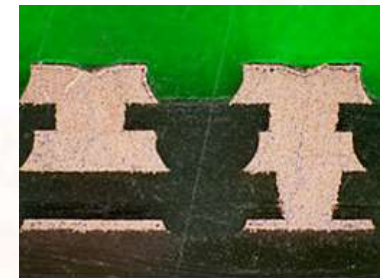
IoT・ウェアラブル機器等に必要な**軽薄短小を可能とするビルドアップ基板**、
LED照明など高放熱性が必要な**メタル基板**の**需要拡大見込が大きい**

■国内の基板種別 生産予測（出展:日本電子回路工業会）

単位:億円

基板種別	2018年 実績	2019年 計画	2020年 計画	2021年 計画	2018→ 2021年 成長率
片面	146.4	146.1	148.1	147.3	100.6%
両面	927.6	942.2	931.3	958.3	103.3%
多層 (4層以上)	2,063.6	2,186.9	2,285.5	2,383.2	115.5%
フレキシブル	656.1	598.4	590.0	588.0	89.6%
メタルコア	126.4	176.0	190.6	202.9	160.5%
モジュール基板	2,289.5	2,350.7	2,499.2	2,629.7	114.9%
その他
合計	6,474.3	6,667.0	6,912.8	7,177.5	110.9%

※2019年6月に発表されたデータです

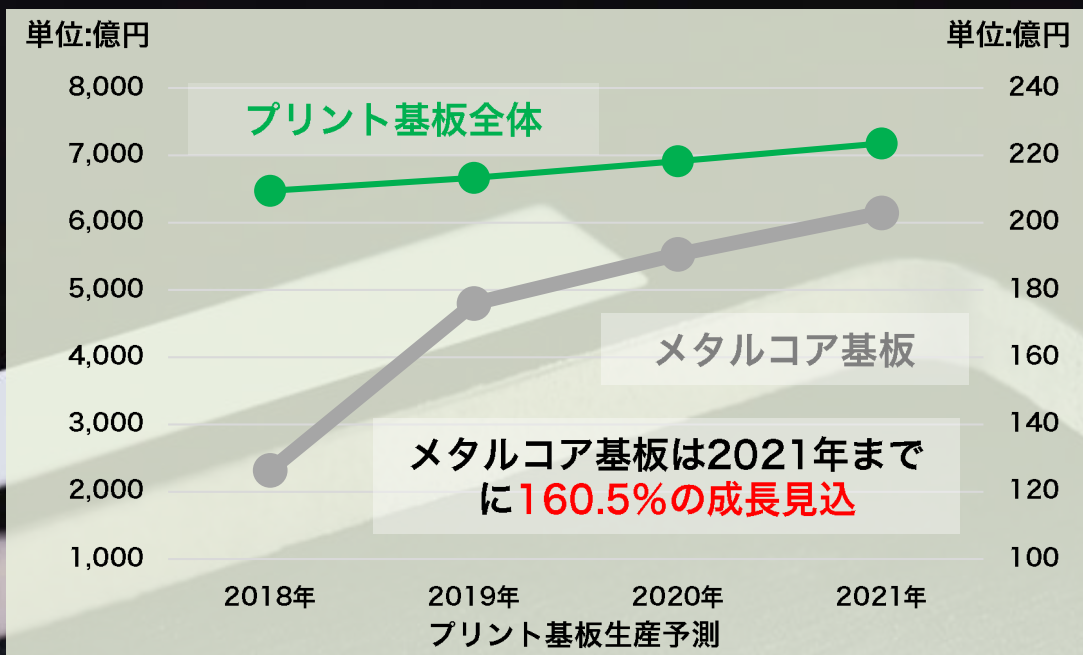


多層基板に用いられる
ビルドアップ工法



金属板がベースの放熱性に
優れるメタル基板は、熱を
持ちやすい製品に多用

7月、メタル放熱基板製造サービスをリリース
さらなる**需要拡大に先立ち**、受入拡大

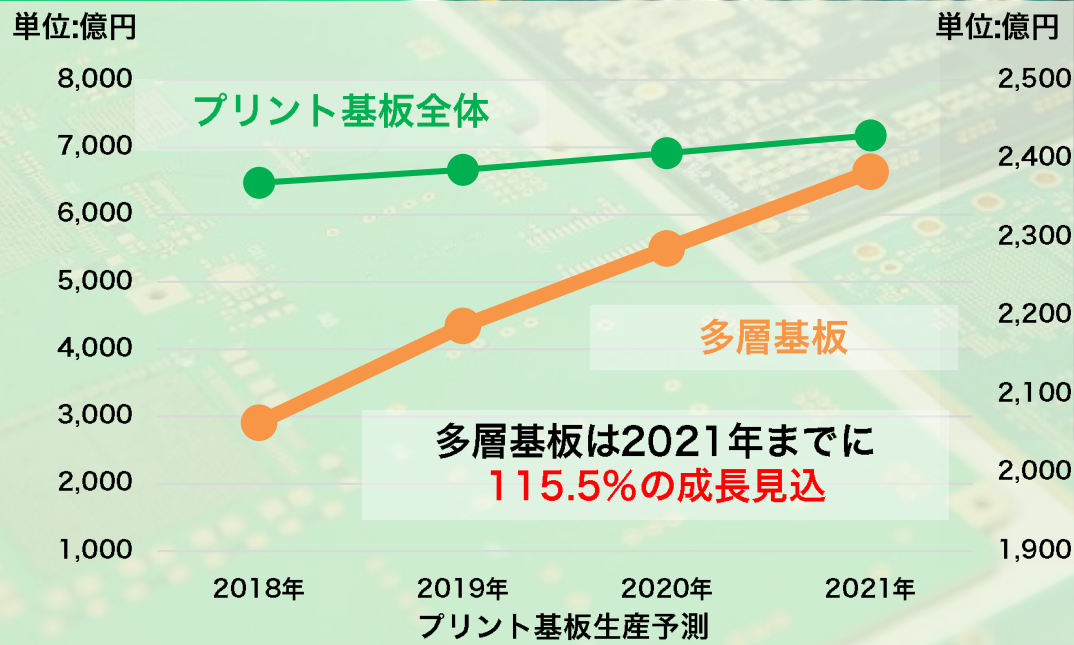


メタル 放熱基板

製造サービス

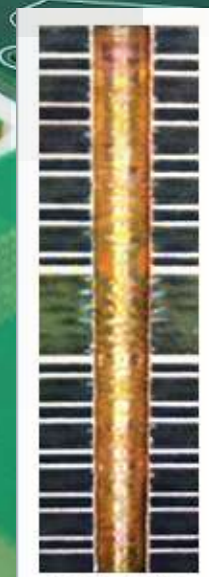
アルミ 銅 対応

9月、高多層基板製造サービスをリリース
5Gの本格運用、IoT拡大等によりさらに**需要増の見込み**



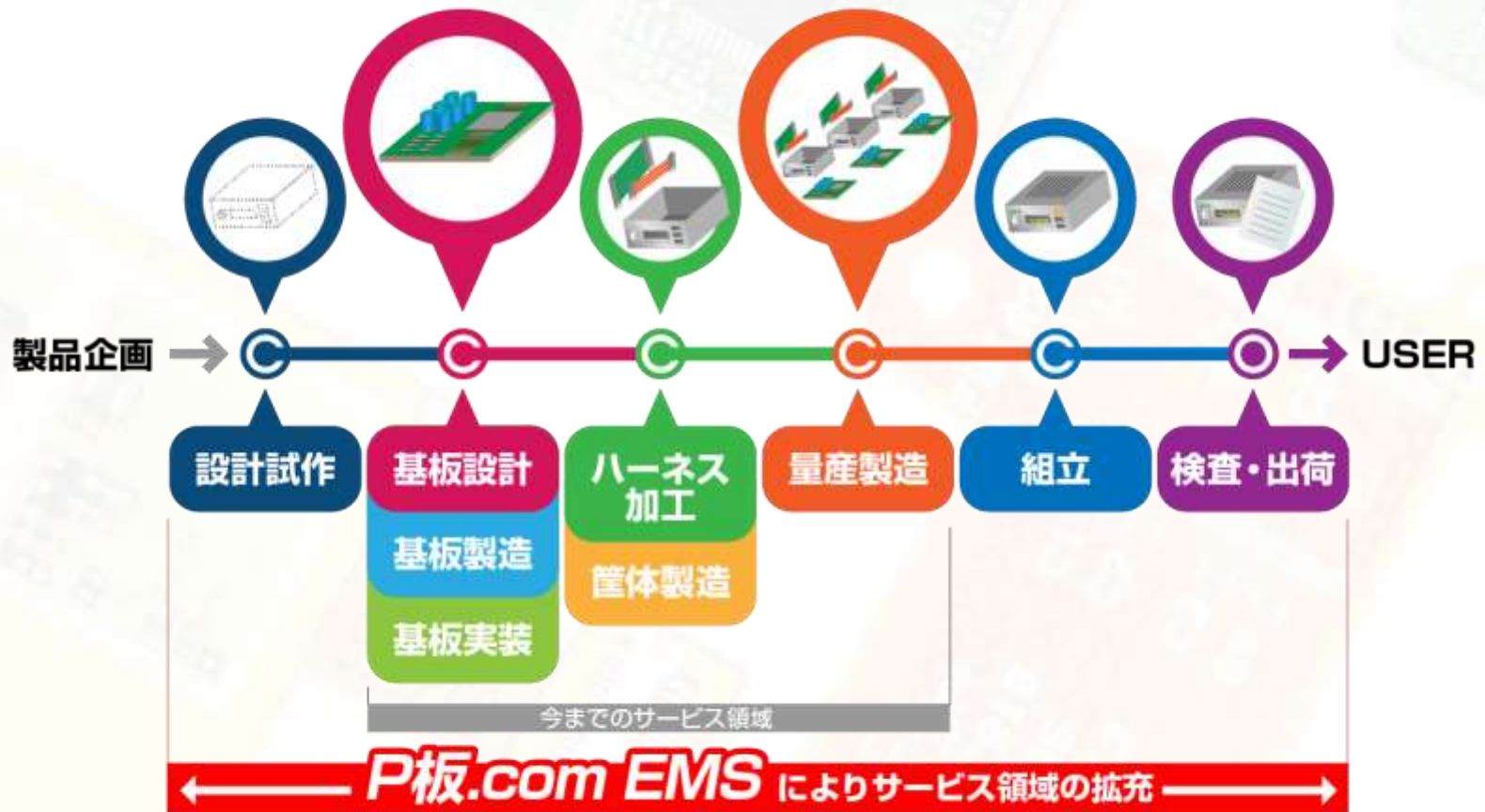
高多層基板 製造サービス

5G、インフラ コイル、etc..



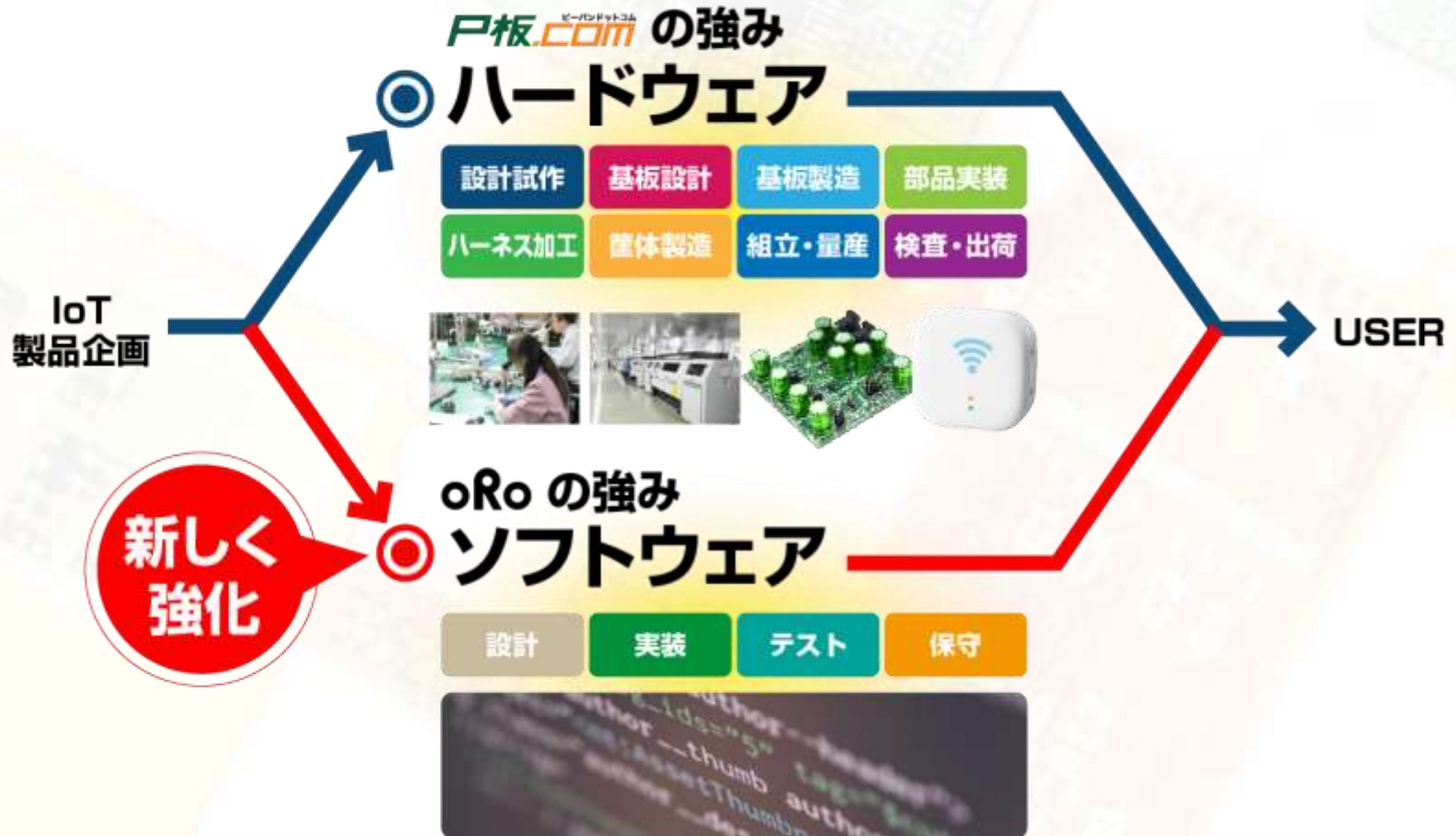
高多層基板
断面図

9月、EMSメーカー”ジェネシスホールディングス”と業務提携し、**完成品までの製造体制を大幅強化**。今後、さらなる受注拡大を目指し、「P板.com EMS」ページをリリース予定。



11月、デジタルトランスフォーメーションの”オロ”と
業務提携し、**ソフトウェア開発力を強化。**

IoT関連サービスを始めた顧客に向け、**トータルソリューションの提供が可能に。**



社名	株式会社ジェネシスホールディングス https://www.jenesis.jp/gaiyo.html
事業内容	ICT及びIoT製品の開発、製造受託、販売
特徴	ネオス株式会社（証券コード:3627）の子会社。 ソースネクスト社の通訳デバイス「ポケットクW」の受託製造、タクシー向けICT機器の開発・製造などで業績を大きく伸ばしながら、タブレット、スマートフォンのみならず VR デバイスや AI ロボットなど、さまざまな IoT デバイスの企画・開発・製造を手がけ成長し続けています。
実績	https://www.jenesis.jp/jisseki.html
社名	株式会社オロ（証券コード：3983） https://www.oro.com/
事業内容	企業のデジタルマーケティング支援、グローバルコミュニケーション支援 クラウド ERP「ZAC」の開発・提供等
特徴	マーケティング領域におけるデジタルコンテンツおよびユーザーインターフェースの開発・デザインとデジタルシステムの開発を得意とし、近年では特に店内設置機器におけるコンテンツや、それらを活用するためのシステム開発・コンテンツ動作のためのソフトウェア等を総合的に設計・開発し、ビジネス領域とのデータ連動を実現するためのデジタル基盤開発に取り組んでいます。
実績	https://dx.oro.com/works/

【11月リリース】従来3日を要した部品調達回答がAIの活用により瞬時に完了
世の中になかった仕組みを提供しワンストップ利用率22.5%(現状)から50.0%を目指す

新品調達システム

部品価格優待

部品名	部品位置	仕様	リファレンス	1単位あたりの部品数	ピン数	実装/実装済	形状	購入済/在庫数	価格	MOQ	納期	在庫	合計(納期)
1	RK73H1JTTD1002F	①	R1,R2,R3,R4,R5,R6, R7,R8,R9,R10,R11, R12,R13,R14,R15,R16	16	2	実	SMD	P板.com 無在庫	-	0	0	0	0
2	RK73H1JTTD6801F	①	R19,R22,R25,R28,R31, R34,R37,R40,R43, R46,R49,R52,R55, R58,R61,R64	16	2	実	SMD	P板.com	-	0	0	0	0
3	RK73H1JTTD8200F	①	R17,R20,R23,R26, R29,R32,R35,R38, R41,R44,R47,R50, R53,R56,R59,R62										
4	RK73H1J11U9600F	①	R18,R21,R24,R27, R30,R33,R36,R39, R42,R45,R48,R51, R54,R57,R60,R63										
5	GRM188R71H104KA12D	No Image	C1,C2,C3,C4,C5, C7,C8,C9,C10,C11, C12										

部品調達 お見積り結果

解析結果

エラー	1	警告	2
OK	13	未実装 (ピン) 購入なし	0

実装/未実装 0 / 13 (実装済)

実装	16部品 (SMD:120点 DIP:35点 特殊:0点 不明:2点)
未実装	0部品 (SMD:0点 DIP:0点 特殊:0点 不明:0点)

調達

ご購入：異出済み	7	P板.com	4
ご購入：お問合せ	5	無在庫部品	
購入なし	0	未実装 (ピン) 購入なし	0

業務提携したSwissmic社と共同開発

AIで 部品表を 自動解析

今後も、他社との連携により**需要に合わせて事業を拡大。**
ファブレス経営により身軽な事業展開を実現。



国内外に分散された技術・ノウハウを
オンラインで繋ぐことで
手軽でスピーディーなものづくりを実現

支給された製造データは日本本社と各工場の専門スタッフが
100項目以上の念入りのダブルデータチェックを実施しております





3. 優待の導入と市場変更

2020年3月31日時点の株主の皆様に対し
1 単元(100株)当たり**3,000円**の**Quoカード**を贈呈させていただき、
株主優待制度を導入いたします。

利回り推移 (11/6終値925円より算出)



当社株式への投資の**魅力を高め**、
より多くの方々に当社株式を保有して
いただくこと目的としております。

	昨期	当期
配当金	1株当たり 5円 ※	未定のため 昨年同等5円で 試算
優待	未実施	1単元当たり 3,000円
総合利回り	0.54%	3.78%

※ 当期に実施した1：2の株式分割した結果を反映しております

東京証券取引所本則市場への 市場変更申請に関するお知らせ

当社は、社会的な認知・信用力をさらに高め、
企業価値向上を図ることを目的として、
2019年10月17日に東京証券取引所へ本則市場への
変更申請をしました。



※なお、市場変更申請に対する東京証券取引所による承認の可否及び時期については現時点では不確定であり、市場変更の申請により市場変更が確約されるものではありませんのでご注意ください。



参考資料. 事業概要

社名	株式会社ピーバンドットコム
本社	東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F
資本金	160,605千円（2019年10月末時点）
従業員	31名（正社員25名・臨時雇用6名）
事業内容	プリント基板のEコマースサイト P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
代表者	<p>代表取締役 田坂 正樹</p> <p>・略歴</p> <p>1971年 東京都日野市で生まれる 1995年 多摩大学 経営情報学部 卒業 1995年 株式会社ミスミ入社、Eコマース事業立上げに参画 (現：ミスミグループ本社 証券コード9962) 2000年 同社退社、複数企業の事業立上げに関与 2002年 当社設立</p>



当社が取扱う商材の**プリント基板**とは、自動車、テレビ、スマートフォン、医療機器、発電機など、**”電子機器”**に**必ず使われる**主要な部品。
一つ一つの製品ごとに使われる基板は、**全てオーダーメイド品**。



プリント基板

リジッド基板とよばれる代表的なプリント基板。
大きさは1×1cm～50×50cmなど大小さまざま。

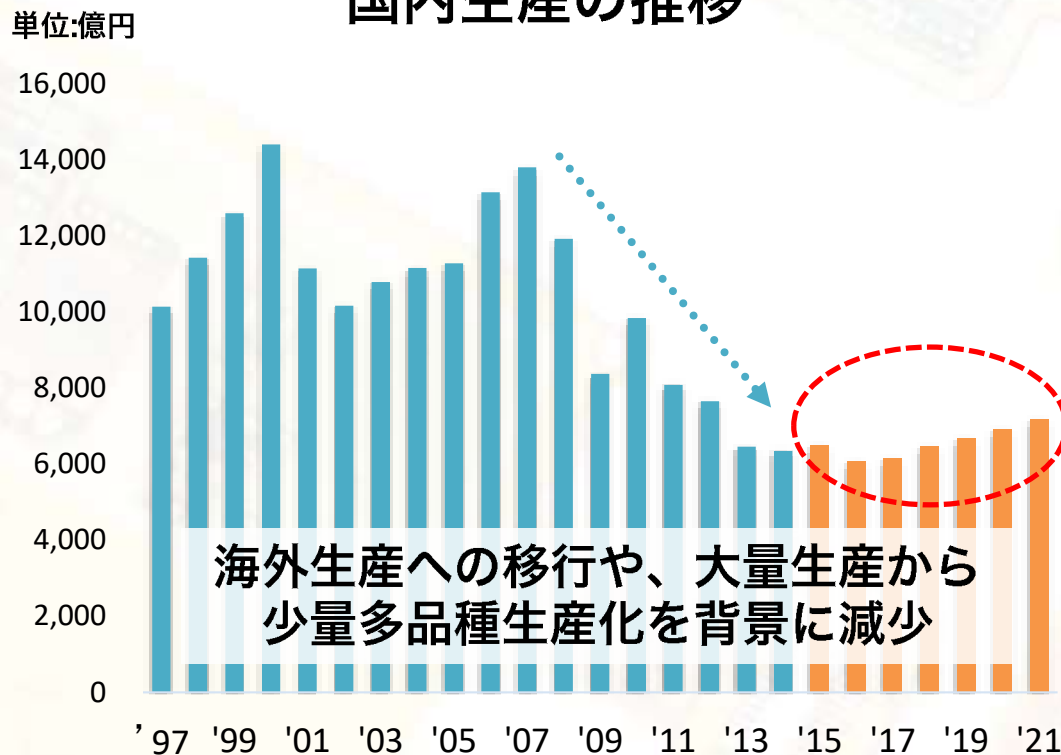


製品のフタを開けた状態

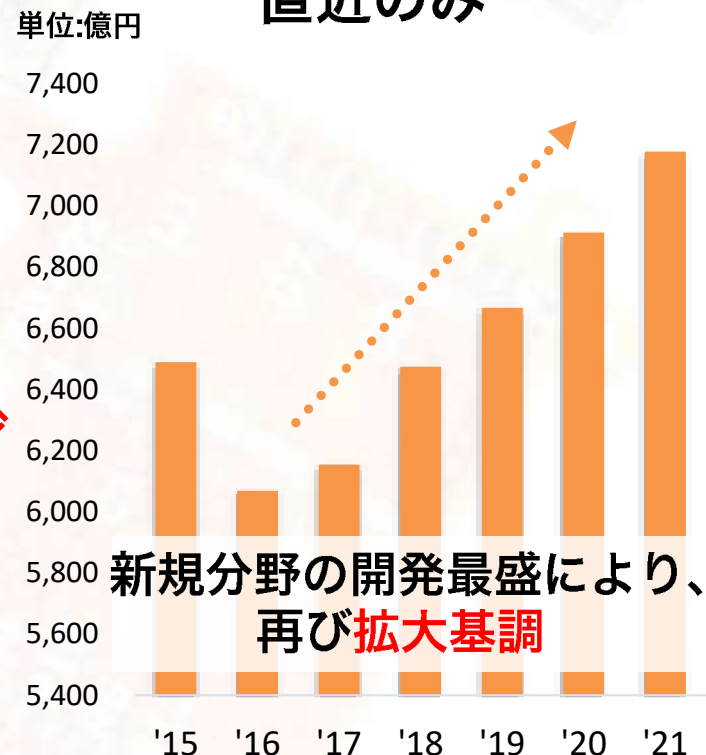
半導体、コンデンサ、抵抗、コネクタ等の
電子部品どうしを電氣的につなぐ役割。

プリント基板の国内生産は1.4兆円をピークに減少も、
IoT・自動運転などで再び拡大基調

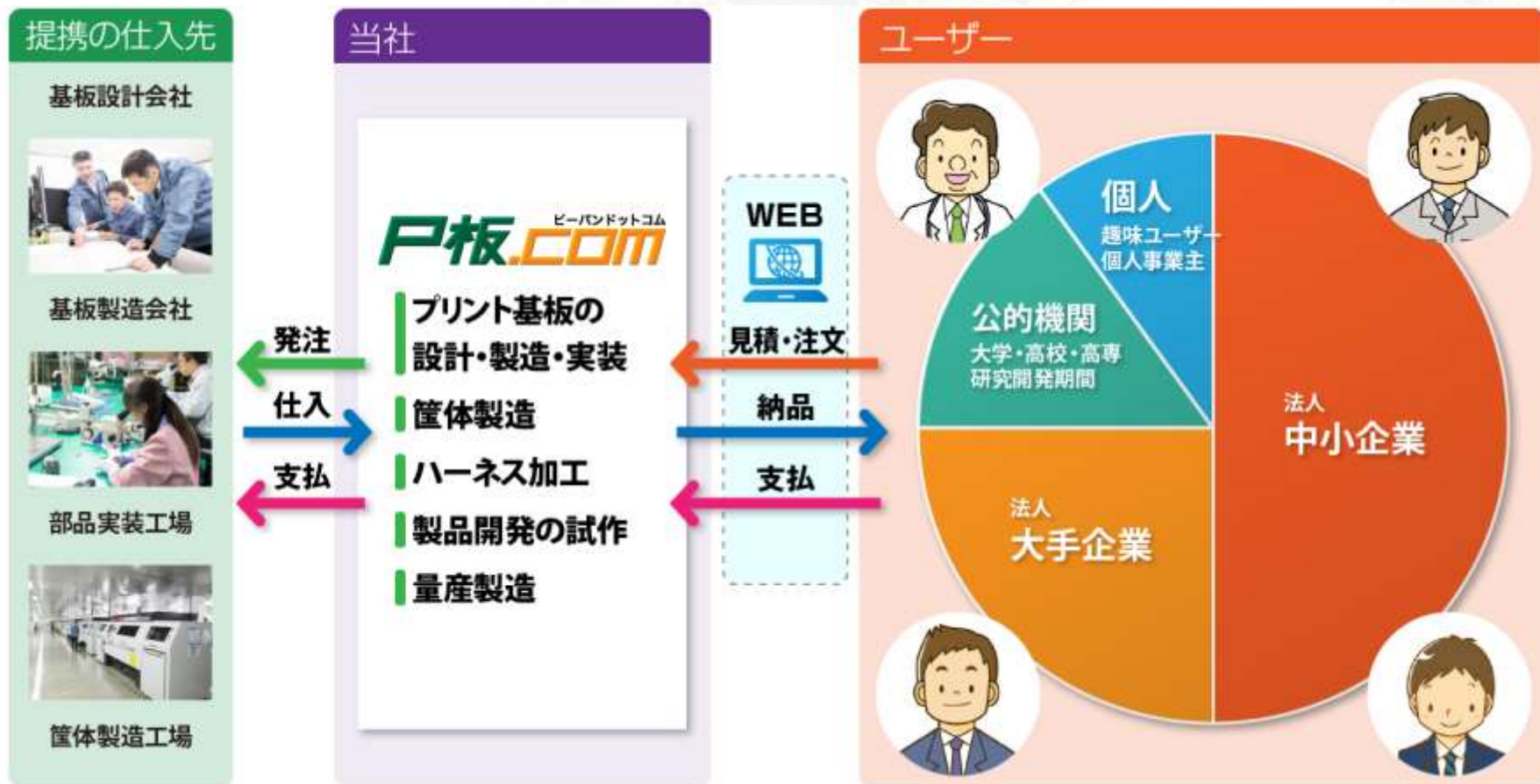
国内生産の推移



直近のみ



自社工場を持たないファブレス経営、
プリント基板が誰でも手軽に注文できる仕組みを提供し、
ネット経由での購入へ促し市場シェアを拡大する

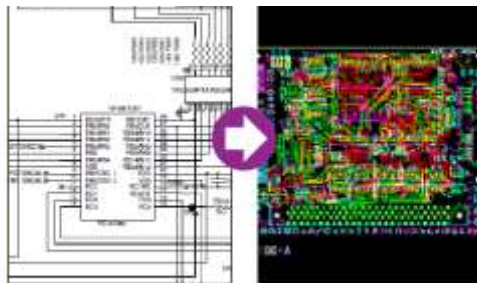


プリント基板の基板設計・基板製造・部品実装の見積、注文を
インターネットで完結出来るのは **P板.com** だけ！

プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

電子回路図（トランジスタ、半導体等の部品を繋げた図）を元に、部品の位置を決定し、プリント基板の製造に必要なレイアウトデータを設計する。



回路図データから、基板製造用データを作成。

プリント基板の 製造サービス

製造用のデータを元に、銅はくが張られた基板から不要な銅を化学反応で除去し、データ通りのレイアウトとなるように基板を製造する。

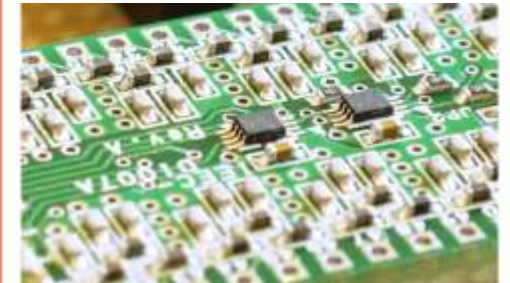


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

製造した基板の上に、電子部品をはんだで取り付ける。部品の数や形状により、技術者による手実装と機械（マウンター機）実装を使い分ける。



プリント基板に電子部品をはんだ付け。

初めは基板製造だけの利用が多く、その後に部品実装、基板設計を併せた
ワンストップ利用へ繋げ、サービス利用単価を伸ばす。

〈従来の購買方法〉

営業マンとの対面で交渉し見積提示、発注に至る

打合せ・時間・手間...



交渉がメーカー主導で、開発者の負担が多い
もっと手軽に基板の作成を行いたい!

定価がなく、メーカーの言い値

高額なイニシャル費用が掛かる

納期は工場ラインの繁忙状況に左右される

纏まった枚数がないと受け入れられない

〈当社サービス〉

ウェブサイト上で自動計算で見積提示、発注出来る



誰にも公平な見積りが提示がされ、余計な交渉が不要!
誰もが手軽に基板を作成出来るサービス

仕様で価格が決まる

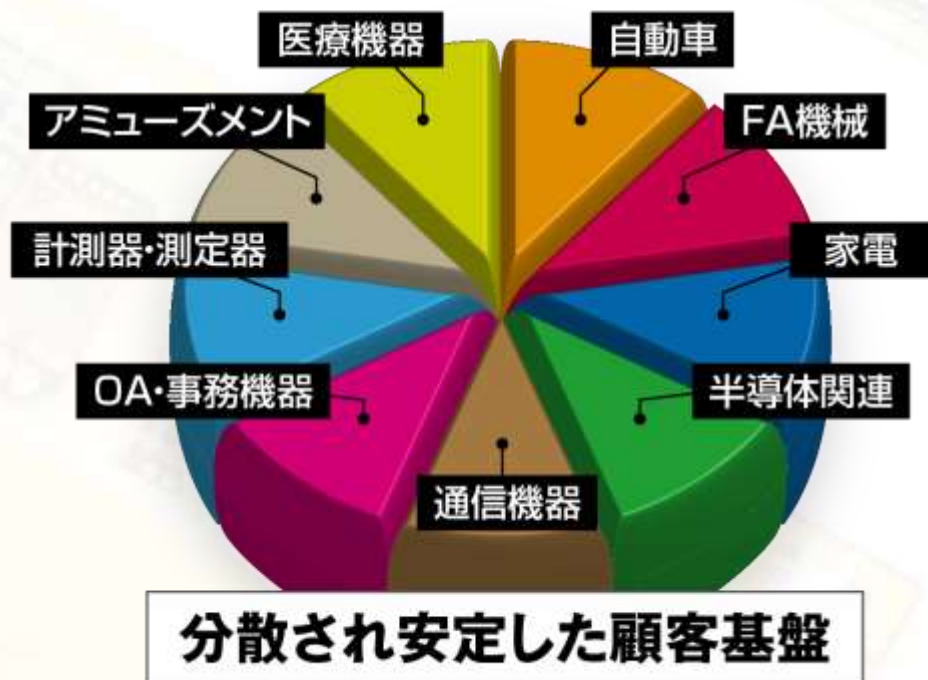
イニシャル費用が無料

仕様で納期が決まる

1枚から注文可能

当社の**業界別の売上は分散され、顧客基盤は安定。**
加えて、**新規成長産業の実績が拡大。**

業界別ポートフォリオのイメージ



新規成長産業



受発注の効率化により**少人数経営を実現**。
無駄なく**収益性の高い**ビジネスモデル。



受発注管理を全てシステム化し、時間もコストも掛けず
少人数体制で効率的な受発注を可能に

売上増加による人件費（固定費）を抑えることで、
営業利益率を高め、高効率な経営を目指す。

ハードウェアエンジニアに向けた**無料**支援により業界を活性化

プリント基板の設計に必要なCADソフトの無料提供や、
業界トレンドに合わせた技術セミナーを定期開催。

DESIGNSPARK

CADLUS

OrCAD™
CADENCE PCB SOLUTIONS

Innovative EDA Solutions
Quadcept

当社が無料で提供、紹介している
CADソフト



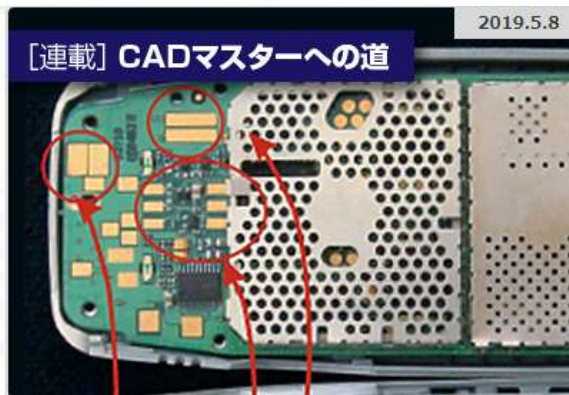
技術セミナーは毎回満員御礼。



⇒ <https://www.atmarkele.com/>

**回路・基板設計に特化した
技術情報サイトを運営。
ハードウェアエンジニアを集客し、
P板.comの認知を拡大する。**

**モノづくりを始めたいという
若いエンジニアにもわかりやすく
かつ充実した情報を提供し、
モノづくり人口拡大の一助となること
を目指す。**

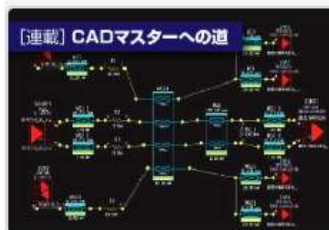


部品配置を決める前提条件とは

基板上に部品を配置する際には、さまざまな制約条件があります。スイッチやコネクタなど筐体設計に由来する部品はもちろん、部品の高さや電源プレーン設計などを検討しなければなりません。検討段階であっ

初心者 配線 リジッド基板 基板設計

前田真一 いいね! 0 ツイート



協調設計と伝送線路シミュレーション

協調設計（コンカレントエンジニアリング）を採用しないと基板が設計できない場合が増えてきました。ICベンダーが提供するデザインキットも協調設計の下敷きとして使

初心者 層構成 配線 基板設計

2019.5.8 前田真一 いいね! 0 ツイート



FFC/BTB/フライイングコネクタ/ディンプルコネクション

前項では、専用コネクタの種類について記載しました。本項では、各コネクタの説明と用途について記載します。

初心者 層構成 フレキシブル基板 基板製造

2019.4.2 沼倉研史 いいね! 0 ツイート



フレキシブル基板用コネクタの種類

フレキシブル基板は、目的に応じて接続先のコネクタを利用することができます。本項では、よく使われる専用コネクタについて記載します。

初心者 フレキシブル基板 基板設計 基板製造

2019.4.2 沼倉研史 いいね! 0 ツイート

オリジナルハードウェアコンテスト

GUGEN

2009年から毎年、ハードウェア作品コンテストを開催
エンジニアの裾野拡大を図る。

⇒ <https://gugen.jp/>

最多応募数 **205** 作品、最多動員数 **500** 名超



GUGENから生まれた筋電義手。現在ではオープンソース化され、義手の拡大に貢献。



GUGEN2016の大賞作品"bioSync"。動きを共有することでパーキンソン病等の解決を目指すデバイス

市場シェア拡大には、顧客満足ホィールの加速が必要。
中枢を担うP板.comシステムへ投資し、シェア拡大を加速化させる。



当社は、2017年3月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しており、2017年3月期第2四半期以前は監査法人による監査を受けておりません。

よって、本資料における2017年3月期第2四半期以前の数値は参考値として掲載させていただきます。

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。